

北海道学び推進月間の取組

渡島教育局
平成30年11月26日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 北海道春の学び推進月間の取組

小中一貫型小学校・中学校「松前学園」の開校

今年度、松前町では、町内の3つの小学校と1つの中学校を小中一貫型小学校・中学校（併設型）として、通称「松前学園」を開校しました。



5月2日、松前学園の全児童生徒及び職員が一堂に会し、松前学園の開校式が行われ、「松前愛」「挑戦」「感動」を教【乗り入れ授業（書道科）の様子】育目標に、系統性を確保した教育課程により、小中一貫教育がスタートしました。

全教員の参加による研修（教科部会）における年間指導計画の改善や重点単元の設定、小学校教員が中学校数学科へ、中学校教員が小学校国語科や算数科、書道科への乗り入れ授業の実施など、義務教育9年間の系統性を重視した取組が進められています。

○ 北海道秋の学び推進月間の取組

教育課程研究指定校事業（校種間連携）公開研究会の開催

長万部中学校・長万部高校では、昨年度から小学校も巻き込んだ小中高連携による「町づくりをテーマとしたキャリア教育」の充実に取り組んでいます。11月15日（木）に実施された公開研究会では、児童・生徒をはじめ教員、保護者、地域住民など約180名が参加しました。最初に行われた「ふるさと学」小中高



【ふるさと学発表の様子】

合同発表会では児童・生徒たちが自分のできることで誰かのためになるまちづくりについて発表しました。生徒からは「発表会を通してまちづくりが自分のこととして考えられるようになりました。何より、普段の授業や学校生活にそのヒントが転がっているような気がしてきました。授業って大事ですね（笑）」という感想が聞かれました。今後も、長万部町では、小中高連携をさらに「進化+深化」させていきたいとのことでした。

「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品（最優秀賞）☆ 松前町立松前中学校2年 松本夏実さん
「学習は 未来のとびらを 開ける鍵」

☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 森町立尾白小学校6年 笹谷将次さん
「勉強は 未来の自分の 応援団」

北斗市立茂辺地中学校3年 三上晴夏さん
「学びから 輝く未来 切り拓こう」

北海道松前高等学校3年 泰良真鈴さん
「努力とは 夢を叶える 近道だ」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。